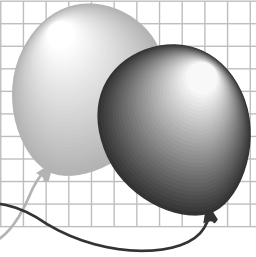


話題の広場



中央会事業 より

農商工連携セミナーを開催！

去る2月8日(月)、本会の地域力連携拠点事業の一環として「農商工連携セミナー & アグリ相談会」を(株)北都銀行及び秋田県産業経済労働部食彩秋田推進室との共催で開催した。

本セミナーでは、「地域活性化へのモクモクの挑戦」と題して、農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファーム(三重県)の吉田修専務理事が講演したのに引き続き、「地域の食材を首都圏へ」と題して(株)フードアトリエ(東京都)の熊谷喜八社長が講演した。

このうち、熊谷喜八社長からは、秋田県の食材を日本中へ(場合によっては海外へ)販路を拡大するに当たって、次のとおり提言があった。

- 秋田県は「何でもある」のが特徴のようだが、農業、水産業、畜産業など、どれに力を入れているのかが良く分からない。よって、県を挙げてのブランド化戦略がないように見える。
- 農産物が豊富にあるようだが、ブランド化されていないため、首都圏から見ると「おいしいものがある」といった意識しかなく、「秋田はこれ」というものが広まっていない。
- 海外に対する視点を持ち続けないと、国内でも通用しない。



講演する熊谷社長

第2回官公需問題懇談会を開催

2月23日(月)、秋田市のアキタパークホテルにおいて、平成21年度第2回官公需問題懇談会を開催した。

本懇談会では、秋田県建設交通部建設管理課の佐々木琢副主幹及び秋田県出納局総務事務センターの七尾育英主幹が、秋田県における最近の入札契約制度の改正及び発注状況について説明を行った。

これに対し出席者からは、「入札において測量は役務に分類されており、一つの括りとして独立させてもらいたい。また、最低制限価格がないため、ダンピング状態となっている。」等の意見・要望が出された。



第4回中央会活動ビジョン策定委員会を開催！

去る2月24日(水)、本会会議室において第4回中央会活動ビジョン策定委員会(藤木啓二委員長)を開催した。

今回の委員会では、作業部会から提出された「中央会活動ビジョン」の素案についての意見交換を行い、内容が確定された。

なお、本ビジョンは、今後開催される理事会において正式に承認され、実行に移される予定となっている。



インフォメーション Information

「景気対応緊急保証制度」の開始に伴う 秋田県経営安定資金の取扱い変更について

国において「景気対応緊急保証制度」が2月15日から開始されたことにより、「秋田県経営安定資金」の対象業種等についても、これに対応となりました。

【主な変更点】

- 対象業種が一部の例外業種を除き、**原則全業種**となります。(新たに医療・介護やニッチ産業等も対象)
- 期間は、緊急保証の期限を1年延長し、平成23年3月31日までとなります。

「景気対応緊急保証制度」の詳しい内容につきましては、中小企業庁のホームページをご覧ください。

URL <http://www.chusho.meti.go.jp/>

65歳までの定年引き上げ等の速やかな 対応を ～秋田労働局・ハローワーク～

改正高年齢者雇用安定法に基づき、65歳未満の定年の定めをしている事業主は、65歳までの安定した雇用を確保するため、次の①～③までのいずれかの措置（高年齢者雇用確保措置）を講じる必要があります。

- ①定年の引き上げ
- ②継続雇用制度（希望者を定年後も引き続いて雇用する制度）
- ③定年の定め廃止

なお、高年齢者雇用確保措置の義務年齢は、**平成22年4月1日から64歳以上**、平成25年4月から65歳以上と段階的に引き上げられます。法の趣旨を踏まえ、早期の対応をお願いいたします。

詳しくは、お近くのハローワークへお問い合わせ下さい。

アラカバト

創立50周年記念式典を開催！

～秋田県屋外広告美術協同組合～

2月20日(土)、大仙市の「ユメリア」において

秋田県屋外広告美術協同組合（石井正幸理事長、23組合員）の創立50周年記念式典が開催されました。

当日は、秋田県議会富樫博之議長を始めとした来賓のほか、組合員も多数出席し、節目の年を盛大に祝いました。

なお、秋田県中小企業団体中央会会長表彰（優良組合表彰）として、石井正幸理事長に本会の加藤貢連携組織支援部長から表彰状が授与されました。



支援団体 活動レポート

第2回研修会を開催！

～秋田県中小企業組合士会～

去る2月19日(金)、秋田市の「第一会館」において、秋田県中小企業組合士会（69会員）の平成21年度第2回研修会が開催されました。

研修会では、「人が集まれば街は変わる！～仲小路 Jazz フェスティバルをどう活かすのか？～」と題し、仲小路 JAZZ フェスティバル実行委員会の芳賀洋介実行委員長が講演しました。

講演では、「ロンドンに1年間住んだことがあり、そこで体験した青空市場の賑わいが私のまちづくりの原点。何百億円も使わなくても、アイデアと工夫次第でいくらでも街に賑わいを生み出すことができる。」と話し、参加者は熱心に聴講していました。

なお、研修会に先立ち理事会が開催され、堀川深雪副会長（協秋田卸センター）が会長に選任されました。

